

障害のある女性の生きにくさに関する調査ご協力のお願い

2011年6月1日

D P I女性障害者ネットワーク代表 南雲君江

「障害や病気に加え女性であるために生きづらい・暮らしにくい」と感じたことはありませんか? 『D P I女性障害者ネットワーク』は障害のある女性の多様な生き方が尊重され、自分らしく生きることができる社会を目指して当事者自身が声を発し、法律や制度、施策のあり方をめぐる様々な課題に取り組んできました。今回その活動の一貫として、障害女性の生きにくさの経験について調査を行なうことになりました。

障害や病気がある上に女性であることは、この社会の中で困難を重複して抱えていることであり、解決への道筋がより複雑になってしまうことも少なくありません。このような困難を私たちは『複合差別』と呼んでいます。今まで障害のある女性の問題について注目される機会は少なく、公的な調査も実施されることはほとんどありませんでした。そのため障害女性に特化した施策や支援のあり方も不十分といわざるを得ない現状があります。

私たちの生の現実を数多く蓄積し、問題の重要性を広く周知させるために、みなさんの実体験をお寄せいただきたいと思います。寄せられた情報の取り扱いはプライバシーの保護を厳守し、目的外の使用および個人が特定されるような公表は決して行ないません。

調査の目的

障害女性が出会う困難の実体験を集め分析することによって、問題解決のための方策を思考し、各種施策に有機的に反映させるための一助とします。

具体的には来年発行予定の冊子の基礎資料としたいと考えています。

調査の対象

障害及び病気を持つ女性

何らかの理由で障害のある女性自身が記入できない場合、本人の身近でその経験を直接見聞きした方が、可能な限り本人に確認しながら記入してください。

調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力くださる方は、別紙にご記入の上、FAX、郵送、またはメールで2011年8月31日(水)までにご返送ください。皆様のご協力を、よろしくお願ひいたします。

<お問い合わせ>

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-11-8武蔵野ビル5F
特定非営利活動法人D P I日本会議気付 D P I女性障害者ネットワーク

(担当: 鷲原[さぎはら]・島野[しまの]・佐藤さとウ)

TEL 03-5282-3730 FAX 03-5282-0017 E-mail dpiwomen@gmail.com

ホームページ <http://dpiwomennet.choumusubi.c>

障害のある女性の生きにくさに関する調査」調査票

障害や病気があり、女性であるために受けたと感じた、あなたの経験、困ったこと、暮らしづらと感じることをお書きください。嫌な経験を思い出していただくことになるかも知れず恐縮ですが、ご協力よろしくお願いたします。記入欄が足りなければ、広げるか、別紙を足してください。

どのような障害・病気ですか？	
経験をした地域、場所はどこですか？	・差し支えなければ、都道府県を書いてください。関東地方、中国地方といった書き方でも、場合によっては無記入でも結構です。
経験をしたのは、いつですか？	・ 年頃（およそでかまいません） ・ その時の年齢 歳 ・ 現在の年齢 歳代
ご本人以外のご記入の場合、その理由をお書きください。	
経験の内容を、具体的にお書きください。	
ありがとうございました。	

お名前、お住まい等を、差し支えない範囲でご記入ください。

お名前	
お住まいの地域	都道府県（または 地方）
ご連絡先	住所
	電話・FAX
	メールアドレス

書いてくださったことについて詳しいお話をうかがいたいとき、連絡をさしあげてもよろしいでしょうか？

回答：イエス ・ ノー どちらかに を付けるか、文字を消してお答えください。